参考資料

「いばらき幸福度指標」について

「いばらき幸福度指標」とは？

◆目的・概要

・今まで抽象的だった幸福を「見える化」　→　県民一人ひとりの幸せが実現できる環境の状況を数値で把握
・全国順位を算出　→　政策課題の明確化、本県の豊かさ・暮らしやすさをわかりやすく発信

◆茨城県が考える幸福

県民一人ひとりが未来に希望を持つことができ、自身のなりたい自分像に向かって一歩でも二歩でも近づいていけるよう、挑戦を続けられること

指標の考え方

- 公表されている**政府統計等**を基に、**客観的指標**で幸福を定量的に把握
- 計画に掲げるチャレンジごとに特色となるキーワードを抽出し、
  関連する指標を設定（2022.3発表時点：38指標、2022.12発表時点：41指標、2023.12,2024.11発表時点：42指標）
- 「活力があり、県民が日本一幸せな県」の実現に向けた進捗を確認するため、
  毎年度、指標を都道府県間で比較可能な数値に変換し全国順位を算出の上公表

幸福度指標
ロゴマーク

これまでの取組

- 「幸せ」についての対談動画の公開や広報用パンフレットの配布、
  県政出前講座の実施等により積極的な広報を展開
- （一財）日本総合研究所が作成する
  「全47都道府県幸福度ランキング2022年版」において、
  「健全な自治体経営につながる画期的な試み」として絶賛！

パンフレット
「IBARAKI NEXT CHALLENGE」

いばらき幸福度指標

● 新しい豊かさ

雇 用	①雇用者報酬（雇用者１人当たり） ②正規雇用率
産業振興	③県民所得（県民１人当たり） ④工場立地件数 ⑤労働生産性（１時間当たり）
農林水産業	⑥農林水産業の付加価値創出額（県民1人当たり）
観光振興	⑦外国人宿泊者数 ⑧国内旅行者数
環境保全	⑨CO2排出量（県民１人当たり） ⑩一般廃棄物リサイクル率

● 新しい安心安全

地域医療・介護・保健	①医師数 ②看護職員数 ③介護職員数 （いずれも県民10万人当たり） ④介護・看護を理由とした離職率 ⑤自殺者数（県民10万人当たり）
健康長寿	⑥健康寿命
自立支援	⑦障害者雇用率 ⑧相対的貧困率
犯罪防止	⑨刑法犯認知件数（県民千人当たり）
防災対策	⑩自主防災組織カバー率 ⑪自然災害死者・行方不明者数

※指標の根拠となる統計・算出方法を見直し

● 新しい人財育成

教育振興	①子どものチャレンジ率 ②大学進学率 ③学力 ④教員のICT活用指導力 ⑤不登校児童生徒率
出産・育児	⑥合計特殊出生率 ⑦待機児童率
学び・文化・スポーツ・遊び	⑧教養・娯楽（サービス）支出額 ⑨都道府県指定等文化財件数 ⑩子どもの運動能力
多様性・女性活躍・人権・	⑪パートナーシップ制度人口カバー率 ⑫女性の管理職登用率 ⑬人権侵犯事件件数（県民１万人当たり）
働き方	⑭所定外労働時間 ⑮男性の育児休業等制度利用率

● 新しい夢・希望

国際交流	①留学生数（県民10万人当たり）
ﾍﾞﾝﾁｬｰ創 出	②起業率
若者に魅力ある雇用	③本社機能流出・流入数 ④若者就職者超過率【※変更】
新しい人の流れ	⑤転入超過率
DX推進	⑥デジタルガバメント率（市町村）

「いばらき幸福度指標」の見直しについて

- 「いばらき幸福度指標」は、社会情勢の変化や幸福に関する様々な研究成果などを踏まえ、不断の見直しを行うこととしており、今回、以下のとおり指標の見直しを実施

見直しの内容

✓　若者に魅力ある雇用の充実状況については、「若者就職者増加率」の算出方法を「直近３ヵ年平均の入職者増加率」としているが、3年前の入職者数が増加率の算定に影響してしまうため、直近の状況を把握できるよう、算出方法を見直し。

現行指標の算出方法

$$\frac{\text{直近３年間の入職者（29歳以下）}}{\text{前年から３年間の入職者（29歳以下）}} = \frac{\text{（2021年）＋（2022年）＋（2023年）}}{\text{（2021年）＋（2022年）＋（2020年）}}$$

（単位：千人）

算出方法の見直し

$$\frac{\text{入職者（29歳以下※）－離職者（29歳以下※）}}{\text{29歳以下の人口※}}$$

※2023年の統計値を使用

区分	指標名	チャレンジ	指標が示すもの	統計名	調査項目・算出方法等	備考
変更	若者就職者超過率	夢・希望	若者に魅力ある雇用の充実状況	厚生労働省「雇用動向調査」 総務省「人口推計」	29歳以下の入職超過者数÷29歳以下の人口	若者就職者増加率から変更

いばらき幸福度指標による全国順位２０２４

［全国順位2023］

豊 か さ　5位　　人財育成　15位
安心安全　40位　　夢・希望　11位
総合順位　13位

チャレンジ別順位（スコア）

豊 か さ　4位(2.33)　　人財育成　11位(1.05)
安心安全　42位(-2.22)　　夢・希望　15位(1.49)

総合順位（スコア）

13位(2.65)

順位	新しい豊かさ		新しい安心安全		新しい人財育成		新しい夢・希望		総合	
1位	東京都	(9.89)	大分県	(5.13)	福井県	(3.52)	東京都	(6.53)	東京都	(14.80)
2位	北海道	(3.38)	島根県	(3.78)	東京都	(2.43)	神奈川県	(6.21)	神奈川県	(7.74)
3位	愛知県	(2.69)	山口県	(3.19)	埼玉県	(2.29)	埼玉県	(5.49)	埼玉県	(6.70)
4位	**茨城県**	**(2.33)**	福井県	(2.71)	徳島県	(1.83)	京都府	(4.90)	大分県	(5.60)
5位	神奈川県	(2.10)	鹿児島県	(2.65)	石川県	(1.58)	福岡県	(4.69)	静岡県	(5.24)
6位	千葉県	(1.78)	佐賀県	(2.54)	富山県	(1.23)	千葉県	(3.95)	千葉県	(4.70)
7位	長野県	(1.64)	三重県	(2.49)	岡山県	(1.18)	沖縄県	(3.67)	愛知県	(4.17)
8位	静岡県	(1.55)	長崎県	(2.26)	岐阜県	(1.11)	大阪府	(3.07)	福井県	(3.94)
9位	栃木県	(1.20)	宮崎県	(2.25)	鳥取県	(1.10)	静岡県	(2.25)	石川県	(3.57)
10位	徳島県	(0.84)	石川県	(1.87)	栃木県	(1.07)	愛知県	(2.21)	京都府	(3.40)
			42位　茨城県	**(-2.22)**	**11位　茨城県**	**(1.05)**	**15位　茨城県**	**(1.49)**	**13位　茨城県**	**(2.65)**

いばらき幸福度指標による全国順位２０２４

［全国順位2023］
豊 か さ　5位　人財育成　15位
安心安全　40位　夢・希望　11位
総合順位　13位

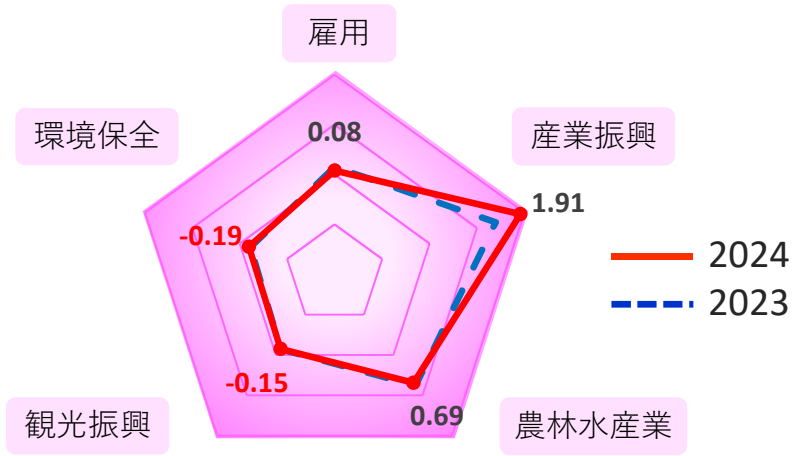
チャレンジ別順位（スコア）

豊 か さ　4位(2.33)　人財育成　11位(1.05)
安心安全　42位(-2.22)　夢・希望　15位(1.49)

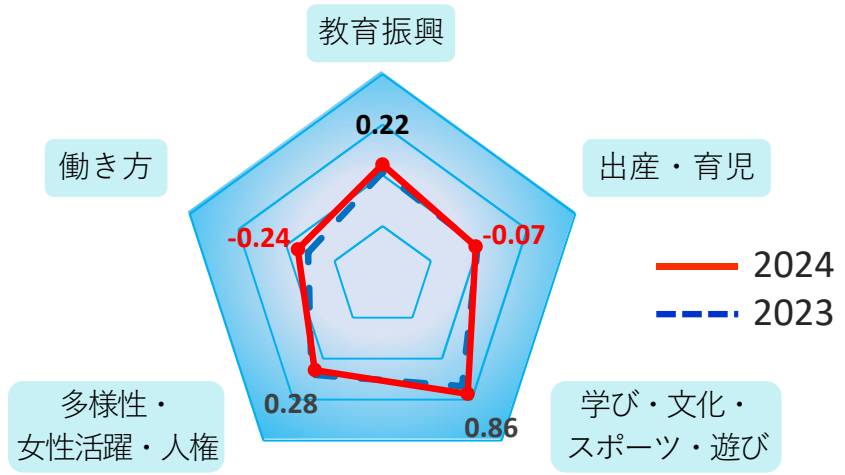
総合順位（スコア）

13位(2.65)

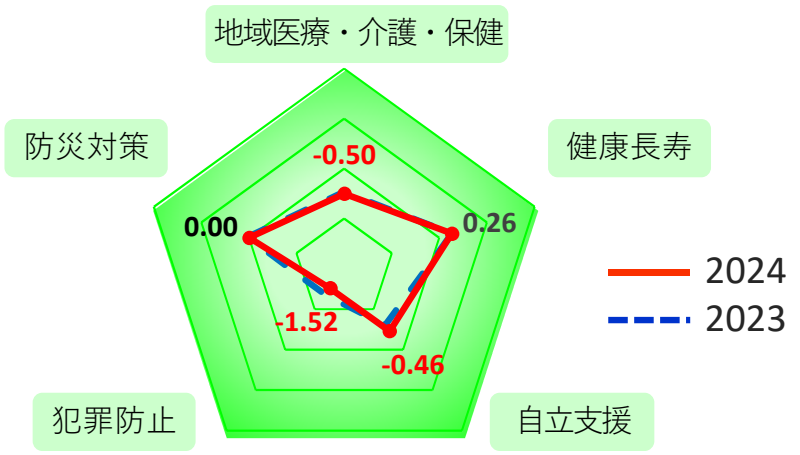
新しい豊かさ



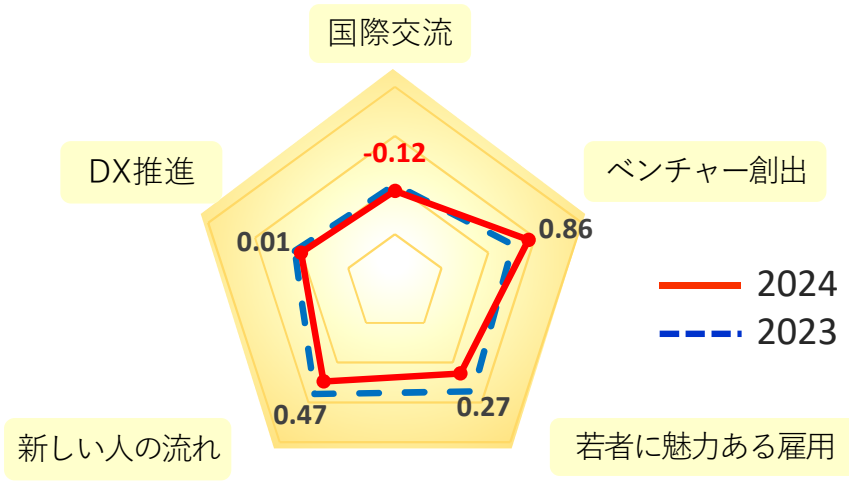
新しい人財育成



新しい安心安全

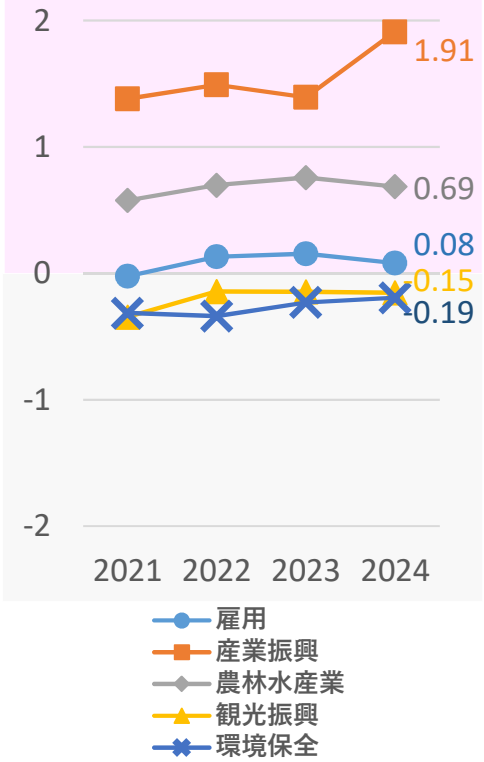


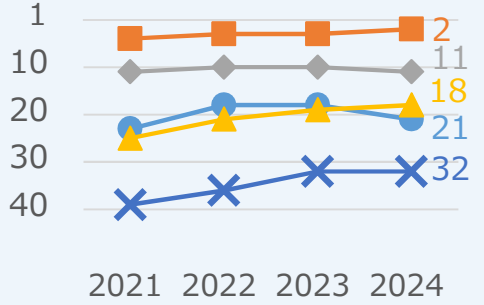
新しい夢・希望



各チャレンジにおけるキーワードごとの標準化変量と全国順位

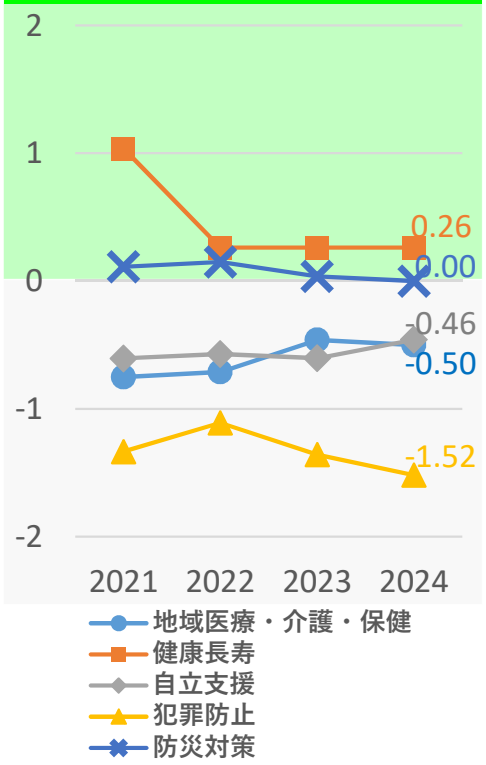
新しい豊かさ　2.33（4位）

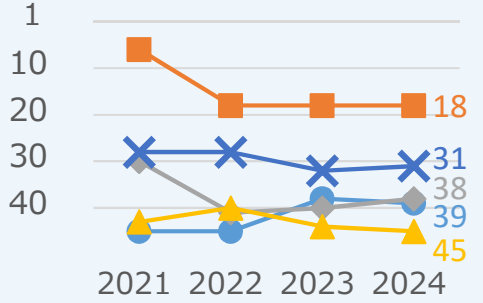




産業振興の分野で好調を維持。本県の強みである企業誘致などの取組を引き続き推進。

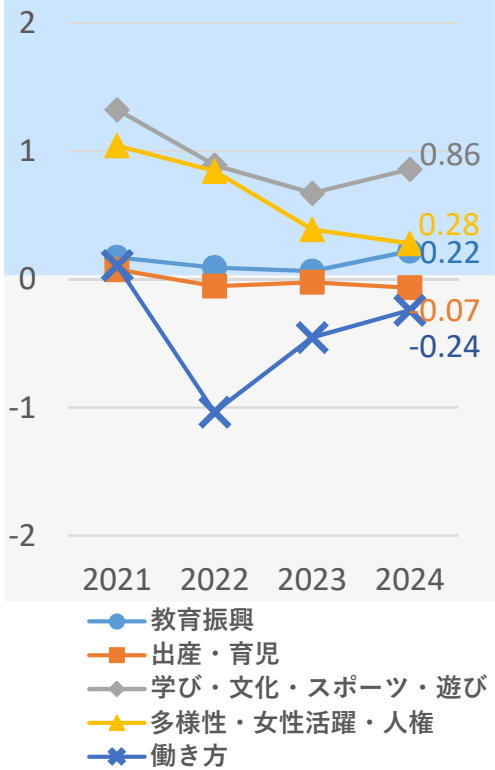
新しい安心安全　-2.22（42位）

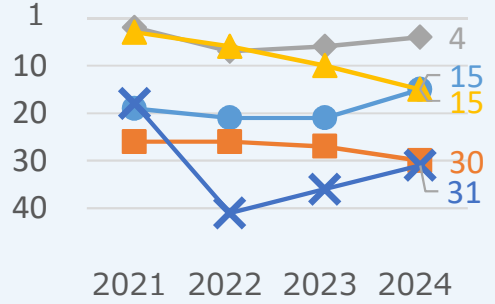




刑法犯認知件数の減少に向けて、自動車・金属などの盗難対策を強化。

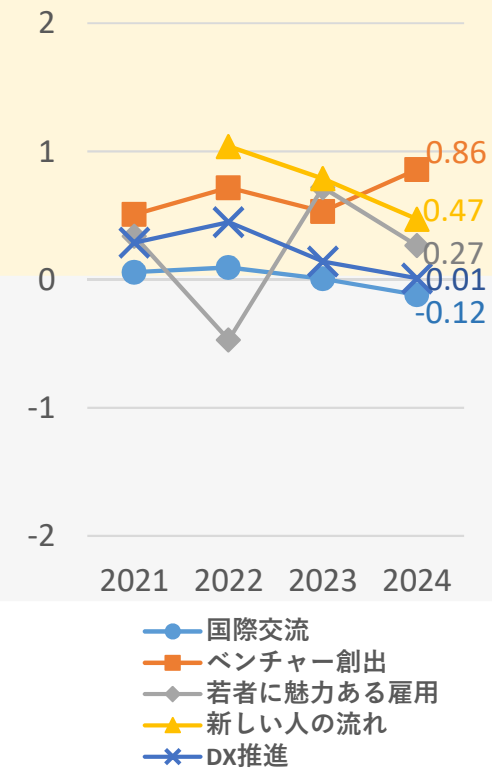
新しい人財育成　1.05（11位）

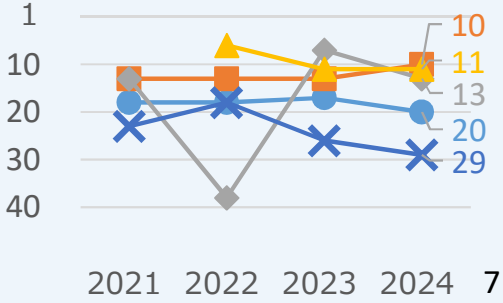




女性の管理職登用率が低く、女性をはじめ誰もが働きやすい環境の整備を促進。

新しい夢・希望　1.49（15位）





本県へ人を呼び込むため、魅力ある雇用の場の創出や本県の恵まれた生活環境などの情報発信を強化。

（標準化変量）

（参考：全国順位）